募集要領 1.趣旨 内『市民活動助成金 事業を実施する上で求められる視点』 及び 4.助成部門 各助成部門内の『評 価視点』 も参照してください。 ※詳しくは、QA にも記載しています。

事業計画書

団体名:

	団体名:				
事業名	様式第1と同じ事業名を記載				
取り組む 犬山市の課題	取り組もうとする課題について、その現状や背景なども含め、できるだけ具体的に記載してください。				
事業の目的	上記の課題を踏まえ、どのようになる状態を目指すのか、地域社会のニーズにどのように応えるかなど について記載				
事業内容	<対象者 >				

交付決定される 4 月中旬頃~翌年 2 月末 の期間内で設定

事業期間	事業開始予定	日	手]	日
	事業完了予定	日	手 丿	1	日
	時期		内	容	
事業計画		事業を遂行するため :事業打合せ、会議、			事業計画を記載 アンケートのまとめ等
事業の効果	事業を行うことにより期待される効果を記載 ※地域社会のニーズに、どのようにつながるか を記載してください。				
成果目標	この事業の終了時点で、事業の目的に向けて何をどこまで達成するか、数値を用いて具体的に記載 (例)①〇〇に関心を持つ市民及び担い手が増える 【講演会 2回、参加者 100人、協力者 5人】 ②地域社会のニーズに基づいた場やサービスを提供する 【試行 1回、毎月1回定期開催】				
今後の展望		事業を踏まえ、今後、 していくかなど、将来			こるか、どのよう

※記入欄が不足する場合は、枠を広げて記載してください。

(収 入)

活動費用の内訳書

団体名

この助成金は市民活動の促進・発展を支援するものです。 限りある助成金が有効に活用されるか、 助成金終了後も継続できる見込みがあ るかも、審査の対象になります。

	科目	予算額(円)	内訳			
	助成金	00,000円				
参加費	参加費	様式第 1「助成金申請額」	$\bigcirc\bigcirc$ 日× $☆$ 人= \triangle \triangle , \triangle \triangle \triangle 日			
「参加費(事業実施に伴う収入)」「寄付金」「〇〇補助金」「団体会計」などの項目を記載		様式第 一切成立中間額」 と同一金額				
			参加料〇円×〇人等の積算根拠を記載			
		支出合計と一致します				
		$\times \times \times, \times \times \times \square$	以口一",O中三日又《桂女中hn			
(支 出)			科目ごとの内訳及び積算根拠 ※対象外経費は募集要領を参照			
	科目	予算額(円)	内訳			
	報償費	□□円 戊金充当)	講演会講師 ○円×△回=□□円			
	旅費	科目ごとの合計金額	講演会 ○円×☆人×△回=□□円			
	消耗品費	□□円	事務用品 □□円			
	印刷製本費	□□円 (助成金充当)	講演会チラシ印刷 □□円			
	通信 助成金を3 記載	充当する予算に「(助成金充当 ・)シ郵送費 〇円×△通=□□円			
	手数料及び		体験会保険料 ○人 □□円			
保険料			体被云床候付 〇八 〇〇丁			
人件費		口口円	事業実施による事故等のリスクを 講演会スタッフ 〇 F 考慮し、保険加入の要否を検討してください。			
		(助成金充当)				
	使用料及び		講演会会場費 □□円			
	賃借料					
	計	$\times \times \times$, $\times \times \times$ 円	※1点につき5万円を超える支出がある場合 は、経費内訳のわかる見積書等も提出			

1、2の項目は、下記の評価視点に該当する項目です。

・課題性(地域課題の背景や現状を踏まえ、そのニーズを適切に捉えている。)

・有効性(取り組む地域課題の解決策として効果的である。)

別紙3

取り組む犬山市の課題と目指す犬山市の姿

団体名

1. 事業計画書の「取り組む犬山市の課題」で書いた内容を踏まえた事業のポイントを記入してください。

事業の内容ではなく、課題解決のために、どんなところに重点を置いて実施するかを記載してください。 客観的に現状が数字で表せるものがあれば、

客観的に現状が数字で表せるものがあれば、 併せて記載してください。

2. この事業を通して設定した課題がどう改善されるか、目指す犬山のイメージ像やビジョンを記入してください。

※必要に応じて、他の主体との連携、協働や、市総合計画等との整合、SDGs における位置づけも記載してください。

必要に応じて、イメージ図や出典も記載してください。